

ともにつくる vol.77

共創横濱

横浜市環境創造局農業振興課
×
CDA合同会社

横浜市では企業、NPO、自治会町内会など皆さまとの対話を重ね、新たな価値を創り出す「共創」の取り組みを行っています。
■☎045(671)3995 共創推進課
www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyoso-info/kyoso.html

キッチンカーで地産地消を推進!

横浜市は市域の約7%が農地。市内では野菜をはじめ、米や畜産物など多品目の農畜産物を生産している。市内農家の農業産出額は県内でもトップだ。



横浜市では「横浜農場」と題し、市内産農畜産物の統一したPRを展開している。横浜農場とは特定の場所を指すのではなく、横浜の農業に関わる人々や農畜産物、田園風景などを一つの農場に見立てて表現。食や農の魅力を発信し、農畜産物のブランド化と地域の魅力向上を図る。

昨年12月、市はキッチンカーのサービス提供を行うCDA合同会社と共に、横浜農場や地産地消のPRを目的としたイベントを実施。市庁舎メインエントランス横のオープンスペースに、3日間にわたり計9台のキッ

ンカーが出店し、キャベツやブロッコリーなど、市内産の新鮮な野菜を使った地産地消メニューを提供した。

横浜市環境創造局農業振興課の水島さんは「利用者からも好評で、今後も定期的に開催できるように、関係者とも協議していきたい」と話す。横浜市は大都市でありながら、身近な場所に農に関わる生産者がいる。日々の食卓に地元の食材を取り入れて、横浜の旬を味わおう。市庁舎2階多目的スペースでは、横浜野菜の直売を実施(毎週木曜11時~14時)。市内の直売所情報は市のHPで確認できる。



各キッチンカーは横浜農場の看板を掲げ、メニューに使った野菜を掲示。食べてもらうことで、地産地消の魅力をアピールした

横浜市 直売所マップ

横浜市民まち普請事業

横浜市民 × 都市整備局地域まちづくり課

地域課題の解決を目指した施設整備の提案を募集!公開コンテストで選考し、整備助成金を交付します。
■☎045(671)2679 地域まちづくり課

「まちづくりコンテストをご存知ですか？」

「住民同士の交流スペースをつくりたい」、「子どもが安心して遊べる水辺をつくりたい」。そうした市民の思いに応えるハード整備の助成を横浜市が行っています。その名も「ヨコハマ市民まち普請事業」。ここでは、制度を活用して地域の皆さんが自ら実現した「夢」を紹介していきます。

●「子どもと高齢者が交流する日常

おもいやりハウス(南区中村町)

南区中村町は坂が多く、高齢化も進み、買物に困っている人が多い地域です。子育てサークルで出会った地域の高齢者との交流をきっかけに、「子育てしながら働くことができる交流の場をつくろう」と、おもいやり隊は活動を始めます。野菜とパンの出張販売(ママ・マルシェ)や買物代行等の活動が軌道に乗ると、交流拠点が欲しいという思いはより強くなっていきました。地域の勉強会でまち普請を知ると、「私たちのための制度だ!」と応募を即決します。

一次コンテスト通過直後に整備場所の変更が必要となってしまいますが、地域からの応援で困難を乗り越え、見事二次コンテストを通過します。2019年10月に空き家を改修した「おもいやりハウス」が完成し、高齢者向けの介護予防サービス、お弁当や駄菓子の販売等を行い子どもから高齢者まで多くの人の交流の場となっています。

新型コロナウイルス感染症対策により活動を制限していますが、買物や食の支援などコロナ禍だからこそ必要な取組を継続しています。



(左)おもいやりハウス ランチののぼりが立っています (右)地域の人が講師となった子ども向けのワークショップ

「横浜市主催のまちづくり公開コンテスト」~ヨコハマ市民まち普請事業~

横浜市では、市民の皆さんから地域の課題解決や魅力づくりを目指した施設整備の提案を募集し、公開コンテストにより選考された提案に対して次年度に最大500万円の施設整備の助成金を交付する「ヨコハマ市民まち普請事業」を行っています。令和3年度の提案募集も4月1日から開始する予定です。相談は常時受付中。詳しくは横浜市都市整備局地域まちづくり課(☎045-671-2679)までお問い合わせください。

横浜の記録 vol.18

「横浜根岸競馬場跡」



時代は幕末、居留していた外国人が日本で最初の競馬場を作った。競馬が全盛期を迎えたころ、J・H・モーガンによって新たに設計された。現在も残っているこの象徴的な建物は近代化産業遺産に指定されている。3塔に見える部分は、正面から見ると何だか馬の顔に似ている気がする。現在は廃墟のようにになっているが、その圧倒的な存在感はずっと残っていてほしい。

写真・文 作家 森日出夫 1947年横浜市生まれ。JPS(日本写真家協会)所属。長年撮り続けた横浜の街・人・時代を「森の観測」と名づけ、それらの作品を写真集や個展に多数発表している。独自の感性で森の「記憶」を記録する。

ハッピー相続のススメ vol.38

親が所有している不動産に住んでいる場合の注意点

親が自宅以外にも不動産を所有している、その不動産にお子様が生きている方もいらっしゃると思います。

このような場合、親が亡くなった後の遺産分割協議が難航する可能性があるため、注意が必要です。

例えば、お母様はすでに亡くなり、お父様、長男、二男という家族構成で、お父様の財産として、自宅の時価は1000万円、長男が居住している不動産の時価が3000万円、

預貯金はほとんどない状態だったとします。

その後、お父様が亡くなり、長男と二男で平等に相続するには、各2000万円を相続することになりますが、長男が住んでいる不動産は3000万円の価値があるため、長男が二男に対し、代償金として1000万円を払うことになります。

しかし、そのような大金は払えないことが多く、やむを得ず、長男居住の不動産を売却することになりかねません。

いざという時に困らないように、親が元気な時に、将来の相続について話し合いをしておくとい良いでしょう。

テレビ東京「ガイアの夜明け」で特集 司法書士 長津田総合法律事務所 司法書士 高橋 欣也 横浜市緑区長津田5-1-12 ☎0120-52-8349(9時~20時)



ココロカで

毎日をステキに♪ vol.74

Q 外出がままならないせいか気持ちが暗くやる気が起こりません。

A 行動を制限されるのが長く続くと、不安や孤独、焦りや怒りを感じやすくなり、心が落ち着かず不安定になりやすくなります。しかも気持ちが重い、暗いと感じると何をやるにも億劫でやる気も起こらなくなります。

言葉遊びですが、「暗さ」は「闇」を創りだし、「闇」は「病み」を呼び込むと言われております。2月は陽気(明るい気)が更に来る月として「気更来」とも言い、立春の2月3日か

ら春が始まり、万物が生まれでて活動しようとする強いエネルギーを持っている月でもあるのです。お天気の日窓を開け、強いエネルギーを感じながら深呼吸をし、明るい「気」をたくさん取り入れ「闇」をなくしていくイメージも大切です。

辛い時だからこそ「今」できることを一つ探してみましょう。「辛」に「一」をたすと「幸」という漢字になります。人それぞれ「辛さ」は違いますが、何か一つの気づきがあることによって「幸せ」を感じ、やる気に繋がるのかもしれない。

心理カウンセラー 但野 真実子

株式会社ココロ 代表取締役 (横浜市西区平沼1-33-1 日新横浜ビル5階) ☎045-548-4156 ねむりセラピスト協会代表 インターネット放送局「わいわいテレビ」出演



2月の上映スケジュール

上映時間はお問合せいただくか、HPでご確認ください。上映作品・期間等変更になる場合があります。お確かめの上お出かけください。

横浜ブルク13	
●哀愁しんでれら 2/5~	●樹海村 2/5~
●劇場版「美少女戦士セーラームーン Eternal」(後編) 2/11~	●ファーストラグ 2/11~
●マーメイド・イン・パリ 2/11~	●すばらしき世界 2/11~
●薬にもすぎる獣たち 2/19~	●ライアー × ライアー 2/19~
●ベイビーフェイス 2/19~	●あのこは貴族 2/26~
●スカイライン 逆襲 2/26~	●DAU. ナターシャ [R18+] 2/27~

クーポン 有効期限 2021/3/4
cafe OASE 50円引クーポン
IMAX 横浜ブルク13 桜木町駅前
テレホンサービス ☎045(222)6222

横浜スルク13 映画情報

『あのこは貴族』 Vol.66

2月26日(金) 公開

【監督・脚本】 岨手由貴子
【出演】 門脇麦、水原希子、高良健吾、石橋静河、山下りほか



©山内マリコ/集英社「あのこは貴族」製作委員会

同じ空の下、私たちは違う階層(セカイ)を生きている。今、最も旬なキャスト、監督、原作者のアンサンブルによるシスターフッドムービー!

東京の上流家庭の「箱入り娘」と、猛勉強して入った名門大学を中退した「上京組」。異なる境遇を生きた2人の女性が一瞬人生を交差させ、それぞれの人生を切り拓いていく。そんな姿を小気味よく鮮やかに描く。原作は、映像業界が注目する山内マリコによる同名小説。

庭木1本からお手入れ OK!



- 庭木1本より明瞭料金
- 土日でもOKです
- トイレはお借りしません
- お茶はご遠慮します

ヨコハマよみうりご覧の方へ
生垣剪定幅1m(高さ2m)通常2,000円を
先着10名様 1,000円 (※税別)
ガーデンエクスプレス
横浜北支店 都筑区茅ヶ崎東5-13-21 営業時間 9:00~17:00
横浜南支店 戸塚区戸塚町 2834
☎045-532-3709 年中無休